

うえるかむ

WELCOME YAMAGATA! COMMUNICATION FREE PAPER.



山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

CONTENTS

- ・一面 「花・はな会」／ハッピー♡スマイル
- ・岩手県 ドキュメンタリー映画「先祖になる」
- ・宮城県 おのくん2周年 復興に励み
- ・福島県 浪江中学校卒業式に出席して
- ・今月のキーワード 「避難者交流会一覧～米沢市・高島町・長井市～」
- ・みんなの声 ・おすすめ情報 ・団体情報
- ・しあわせココロのつくりかた(21) ・編集部より

第49号

つながろう! ささえあおう!
復興支援プロジェクトやまがた
TEL 023-674-7311
E-mail kizuna@yamagata1.jp
発行数: 3,700部

「花・はな会」で一緒にお茶のみしませんか？



山形市元木公民館で月1回(基本、第3水曜日)裁縫・お茶のみ交流会「花・はな会」を開催しています。この会は、「近所の人と裁縫を通じて交流がしたい」「交流会に参加したいが、交通手段がない」という声を訪問時に伺い、歩いて気軽に行ける場所で、交流を図ることを目的に開催しています。



福島県・宮城県・岩手県の方が毎回7〜8名参加しており、縫い物をしたりお茶のみをしたりと思いいの時間を過ごしています。さるばる、ティッシュケース、お手玉、カバンなど作る作品も様々です。参加者からは、「地元の言葉で話せるので安心する」「会に参加して知り合いが出来る、買い物に行ったり、食事に行つ

たりしました。」「家にいると人と話すことがなく、会に来るとみんなと話せるので嬉しい。」「お茶飲みに来ている感覚で息抜きができる」などの声が聞かれ、毎月の会を楽しみにしている様子が見られます。慣れない山形に来て、なかなか知り合いができない。一人暮らしで話し相手が欲しい。交流会に参加してみたい。という方がおりましたら遊びに来てみませんか?見学だけでも大歓迎です。もし、一人では参加しづらい方は、相談員まで是非お気軽にお声がけ下さい。いつでもお待ちしております。



相談員は、一人一人に寄り添った活動を今年度も心がけていきます。何かありましたら、いつでもお声がけください。

[お問合せ]
山形市社会福祉協議会
福祉のまちづくり係 避難者生活支援相談員まで
電話: 023-645-8061 (平日 8:30~17:30)
メール: mengoi@yamagatashishakyo.or.jp

ハッピー♡スマイル お花見で高島の春を満喫



高島町避難者サークルの「happy♡smile」です。4月24日に、高島町社会福祉協議会主催「避難者サロンまほろば」で恒例のお花見ツアーを開催。「まほろば古の里歴史公園」で高島町の春を感じてきました。まずは公園のお隣「安久津八幡神社」でまほろばの里案内の方のガイドで三重の塔から廻り、足下に咲くうば百合の葉や水芭蕉を眺めながら本殿へ。たまたまいらした宮司さんが、特別に本殿の扉を開けて下さり貴重なお話を頂きました。

「うたむき風土の丘」では、置賜のルーツを探るとあの「日本書紀」にたどり着くという事実を知り、高島の歴史や自然を知ると共にその素晴らしさを実感しました。お待ちかねのお昼は芝生の上にシートを敷き、豪華なお花見弁当とお団子を頂き、暖かい日射しの下で、談笑しながらの楽しい時間。桜の開花はまだ先でしたが、皆さんの笑顔が見れたことがなによりでした。

(美)

復興ボランティア支援センターやまがた



http://www.facebook.com/fvsc.yamagata

From 岩手

陸前高田市在住、佐藤直志さんの 震災後を描いたドキュメンタリー映画「先祖になる」



4月16日仙台市青葉区のせんだいメディアアテックにおいて、NPO法人理事足立千佳子さんと仙台の有志のみなさんが「震災の記憶が薄れつつある中、映画を通じて被災地に暮らす私たちが何をすべきか、考え直すきっかけにしたい」と、海外で高い評価を受けた東日本大震災の記録映画「先祖になる」の自主上映会を開催しました。

この映画の主人公は、岩手県陸前高田市で農林業を営む佐藤直志さん。津波被害を受けた自宅から離れることなく、数々の障壁を乗り越え、自力で生活を再建した直志さんを震災直後から追ったドキュメンタリーです。大津波で家を壊され、消防団員の長男を失うなどの厳しい状況。病気との闘い、遅々として進まない復興計画。そんな中でも、諦めることなく、自然と先祖を尊び、一生懸命に働く彼の強さと優しさは、少しずつ周囲を動かしていきます。奮闘する佐藤さんの姿を通して、土地を愛し、明るく生きていくことの大切さを教えてくれる映画です。(石山)

詳しくはWEBサイト
「先祖になる」をご覧ください
<http://senzoinaru.com>



From 宮城

おのくん2周年 復興に励み

大地震と津波の被害を受けた東松島市の小野駅前仮設住宅のお母さんたちが作っているソックス・モンキー「おのくん」の、誕生2周年記念イベントが4月20日に市内の小野市民センターで開催されました。

この日は宮城県内ばかりでなく、全国あちこちから「おのくん」の里親さんたちが集まり、満開の桜と好天にも恵まれて大賑わいとなりました。この日集まった方々は1500名以上になったそうです。



おのくん HP
<http://socialimagine.wix.com/onokun>



おのくん F B
<https://www.facebook.com/onokunpages>



メイン会場のホールでは和太鼓、子どもたちのチアダンス、踊りや歌などが次々と披露され、屋外には支援者や地元の方たちがたくさんのお店の出店を出して、いい匂いが漂っていました。
「おのくん」はこの2年間で全国津々浦々に浸透し、今や海外にまで進出する人気ぶりです。これが被災地東松島の復興にも必ずやいい影響を及ぼすことでしょう。
翌21日にはNHKの「あさイチ」にも「おのくん」が登場！お母さん代表の武田文子さんは「紅白に出たい！」と爆弾発言。勢いが止まりません。
「おのくん」は時々ですが山形市内の復興ボランティア支援センターやまがたにもいることがあります。
(葉っぱ塾 八木)



浪江中学校卒業式に出席して

3月13日、浪江中学校卒業式。卒業生は、震災時小学校6年生で卒業式を前に、原発事故にて全国へ散り散りとなってしまった。新学期も近く、国の充分な指針も無い時期で、私自身もそうだったが、多くの保護者と子どもたちは、不安定で流動的な状況のなか考えに考え、他の学校への転校を余儀なくされた。

そうしたなか、浪江町の小学校・中学校が、二本松市内の廃校となった学校を利用して、二学期の始業に合わせ、浪江小と浪江中を位置変更し再開することとなった。再開時、この卒業生は10名からスタート。少



※イメージ画像です



しずつ級友が増え卒業時は23名となった。通学はバスにて片道1〜2時間掛かり、実に多くの時間を、多くの想いを共有しながら過ごしたに違いない。県内でもマンモス校と知られた学校が、40名に満たない小規模校となり、野外での活動もままならず部活動も制限された。新設のバドミントン部と特設の陸上部しかないのだが、いずれも県大会に出場できたのは彼らの努力の結晶であり、彼らが新たに作った歴史だ。かつての同級生達もそれぞれの環境で中学校生活を全うし、同じタイミングで卒業式の舞台に立っていることを思うと、子を持つ同じ親の立場としてつい涙が流れた。

よくこんな話を耳にする。「避難先の入学式や卒業式に参加した保護者が、知り合いもなく式が終わると学校をすぐ後にする」という。義務教育の過程のなかで地域コミュニティが果たす役割は大きい。

卒業生の別れの言葉は、全ての人たちに思いやりと感謝の気持ち、そして希望に満ち、会場の人々に響き万感の思いが溢れ涙を誘った。卒業生たちを送り出すための、自然と湧いた万雷の拍手は鳴り止まず、式の余韻に浸りながら、彼らの夢への歩みが確たるものになるよう願った。

鈴木酒造店長井蔵 鈴木 大介

motto みんなの声

kizuna@yamagata1.jp

- 娘は埼玉に避難しています。私は病院へ通わないといけないのでまだ帰れないのかなと思います。借り上げ住宅制度が終わったら、年金だけでアパートを借りて生活するのは大変です。原発避難が始まって、日本中家族が核分裂のような状態なのに、国はお構いなしです。 (南相馬市→山形市 60代 女性)
- 岩手の復興住宅は復興がまだまだ進んでいません。病気があり、病院へ通わなければいけないので、生活環境が整っていない地元に戻るより、山形に残ったほうがいい気もします。岩手の住宅には申し込んでいますが、まだ見込みがありません。 (岩手県→山形市 60代 女性)
- 地元の仮設住宅の友達も、3年経って生活が大変そうです。息子夫婦は子どもがいるから戻らない。でもお父さんは盆栽が好きだったので戻りたい様子。私は、どうしようか迷っています。 (南相馬市→山形市 70代 女性)
- 短歌「大津波(おおなみ)で みつつの命 うばわれし 父母は地蔵に念いをはせる」 (石巻市→山形市 60代 女性)
- 上の子が大学に入り一人暮らしを始めました。家族住まいが3箇所に分割されています。なんだか変な感じですよ。 (南相馬市→高島町 50代 女性)
- 地元は雪が積もらないので、雪が溶けてホッとしています。こちらでは高島の歴史を勉強したり、お花見をしたりしました。また来たいです。 (南相馬市→高島町 50代 女性)

「みんなの声」よりお寄せのメッセージ

あなたの今の気持ちを掲載してみませんか？

kizuna@yamagata1.jpまで、タイトルに「みんなの声」と入力して送信してください。以前と今のお住まいの市町村も添えていただければ幸いです。うるかむへの要望や意見、質問なども受け付けています。



今月のキーワード

山形県内の避難者交流会一覧 ～米沢市・高島町・長井市～

市町村	交流会名	開催日時	会場・お問合せ先
米沢市	ヨーガ療法	月1～2回 月曜日 10:00～12:00	置賜総合文化センター3F和室 米沢市金池3丁目1-14 (社)日本ヨーガ療法学会 認定療法士会・山形 TEL:0238-40-0724 鈴木
	きっさ万世	水曜日 10:00～12:00	万世コミュニティーセンター和室 米沢市八幡原5-4149 TEL:090-9632-8370 澤田
	ももりん	月3回 火曜日 10:15～12:00	すこやかセンター 米沢市西大通1丁目5-60 TEL:090-9630-6911 照井
	ダンスエクササイズ	第2、4水曜日 10:30～12:00	万世コミュニティーセンター多目的ホール 米沢市八幡原5-4149 インストラクター 加藤マチャアキ TEL:090-2979-5805
	ままカフェサロン	木曜日 10:00～14:00	置賜総合文化センター3階 米沢市金池3丁目1-14 NPO 法人やまがた育児サークルランド TEL:0238-87-0239
	避難者交流サロン ふわっと	月～金 10:00～16:00	NPO 法人おいたまサロン 2階 米沢市門東町3-3-7 TEL:070-5473-8543
	米沢市社会福祉協議会 (各種イベント)	不定期開催	すこやかセンター 米沢市西大通1丁目5-60 避難者生活支援相談員 TEL:0238-24-7881
高島町	Happy ♡ Smile	木曜日 10:00～12:00	高島町中央公民館 高島町大字高島436 高島町役場総務課 TEL:0238-52-3744 担当:本田
	避難者サロンまぼろば (お茶会、軽スポーツ)	毎月開催	高島町社会福祉協議会 避難者生活支援相談員 TEL:0238-51-1008
長井市	市民農場 (農作業交流)	いつでもどうぞ お問い合わせください	NPO 法人レインボープラン市民農場 TEL:090-1935-1609 遠藤

☆南陽市、庄内地方、村山地方の交流会一覧は、うえるかむ48号をご覧ください

シアワセコラム

しあわせココロのつくりかた (21)

カウンセラー・スピリチュアルケアアドバイザー 志村友理

ギリシャ神話の一節に、「チャンスの神は前髪しかなく、幸運をつかみたければチャンスの神が通り過ぎる前に前髪をつかむしかない」という記述があります。

幸運をつかめるか見逃すかは、自分の心のあり方次第ということですね。

現実的には、チャンスを与えてくれるのは人の縁に拠るところがほとんどです。

笑顔で優しい人と、不機嫌な人なら、笑顔の人に心惹かれ、声をかけたくなるものです。

笑顔の美しい人は、周囲の人の気持ちを明るくするための気配りが出来ている人とも言えますね。

自分のことばかりに目を向けてしまう傾向がある人は、視野が狭くなり、大事なことを見失いがちです。自分の大切な人に寂しい思いをさせているかも。幸運の神が通る瞬間を見逃さないようにね☆



カウンセリング・ルーム メール相談: ryokusuinomori@yahoo.co.jp



おすすめ情報

[すべての地区]

■第38回全国育樹祭式典行事参加者募集!

森林を育て、次の世代に引き継ぐことの大切さを伝えるために行う「全国育樹祭」の参加者を募集しています。皇族殿下の御臨席を仰ぎ開催する式典行事では、「震災からの復興」と「緑でつなぐ東北の絆」を、アトラクションで表現する予定です。

県内に避難されている方々の、多数の応募をお待ちしています。
開催日：10月12日(日)

会場：「山形県遊学の森」(金山町)

応募期間：5月30日(金)まで(当日消印有効)

※うえるかむをご覧になった方については、6月10日(火)まで受付します。

申込方法：所定の申込書に必要事項を記入し、郵送等により、県みどり自然課全国育樹祭推進室(TEL:023-630-3281)にお申込ください。

その他：申込書は各総合支庁森林整備課に設置しています。また県のホームページからもダウンロードできます。ご応募多数の場合は抽選となります。ご了承ください。



■東日本大震災(アレルギー・災害弱者)支援

アレルギーでお困りの方を応援しています

アレルギーにより生活にお困りの方のご相談に応じています。食物アレルギー、ぜんそく、アトピー性皮膚炎の方は、まずはご相談ください!!また、保育園や学校、病院、給食、暮らしの中での困りごとの電話相談窓口も開設中。

*電話相談：毎週木曜・金曜(祝日・8月休) 11:00-12:00/13:00-15:00



*毎月第3木曜、金曜は10:00-17:00まで時間を延長
[問合せ・相談] NPO法人アトピッツ地球の子ネットワーク
TEL:03-5948-7891(火曜～金曜)

[村山地区]

■身体を動かして、心をほっとさせよう

コーディネーショントレーニング親子体験会

ストレスがかかったり環境が変わると、心だけでなく、からだもかたくなり、子どもらしさが出せなくなる時があります。そんな時は、思いっきり楽しく親子で体を動かすのが心もからだもほぐれて一番!脳と身体に様々な刺激を与えることからも心も頭もすっきりさせましょう。

日時：6月1日(日)9:30～12:00(受付9:00～)

場所：山形市総合スポーツセンター 1F 第二体育館

対象：親子(小学生～中学生)

参加料：親子一組1,000円(一人500円)

定員：20組(※先着順)

講師：NPO法人JACOT公認講師



持ち物：運動しやすい服、タオル、室内靴、飲み物、筆記用具
[申込み・問合せ] NPO法人こども総合研究所(担当：廣田)
TEL:023-664-1150 / TEL:080-6018-5577
主催：NPO法人こども総合研究所

■山形ユナイテッドスクール新規募集のご案内

<学習支援教室 インターネット配信による学習>

大学生による学習支援(自習)と、実践的な学習プログラムをインターネットで中継し、質問に受け答えしながら学習を進めます(ライブ授業)。ご自宅でもインターネット中継に参加し学習いただけますが、基本的に会場にお集まりください。日曜日は受験対策を中心におこないます。

場所：山形ユナイテッドアスリート支援センター(山形市七日町2-1-6 E-nas南303号室)

対象：中学生・高校生

日程：月・水・金 17:00～20:00(自習)

20:00～21:00(ライブ授業)

火・木 17:00～20:00(自習)ライブ授業準備中

日 13:00～20:00(自習)要予約

【母子避難世帯料金】※児童扶養手当受給者は原則無料

入会金 無料、年会費 2000円、授業料 月 5000円～

※世帯条件、料金についてはお問い合わせください

《保護者の方へ》

教室の空き時間は、オープンスペースとして無料でお貸し致します。サークルやミーティング等にお使ください。

[申込み・問合せ]

NPO法人山形ユナイテッドアスリートクラブ事務局(田中)

TEL:023-625-1071(平日11:00～18:00)

E-mail:united.y08@gmail.com



[置賜地区]

■おきたまふくしま週末寺子屋 開催のお知らせ

直江兼続公ゆかりの林泉寺でゆったり勉強!大学生がお手伝いします。ものづくりや理科実験なども予定。被災児童・生徒はだれでも参加頂けます。お気軽にお問い合わせください。

◇1学期の予定◇

日程：【5月】25日【6月】8日・22日【7月】6日

時間：13:30～16:30

場所：林泉寺(米沢市林泉寺1-2-3)

参加費：ひとり100円(任意)

《保護者の方へ》

5/25・6/22・7/6に、山形県より臨床心理士を派遣していただく予定です。修学の悩みなどにお応えします。

[問合せ]<携帯>070-6469-3599

<e-mail>seijun@komazawa-u.ac.jp

主催：こども育成支援置賜学舎

https://www.facebook.com/okitamagakusha



うえるかむは各地に設置しています

【山形市】復興ボランティア支援センターやまがた/村山総合支庁/山形県庁1Fロビー/山形市内の公民館・コミュニティセンター(28施設)/山形県立図書館/山形市避難者交流支援センター/山形市総合福祉センター/真宗大谷派山形協会/立石寺華嚴院/ままカフェ@home/福山ひろば/ふくしま子ども未来ひろば/あいびい保育園/りとの福島/山形市市民活動支援センター/チェリア/アンピランス/Hair with Water/生活協同組合共立社(CO-OP)(山形県内)/ハローワーク山形【天童市】天童市避難者サロン/願行寺【寒河江市】寒河江市社会福祉協議会/フローラSAGAE 1F 避難者交流ひろば/村山総合支庁西庁舎/寒河江市立図書館/寒河江郵便局/ゆ〜チェリー【上山市】上山市社会福祉協議会/上山市まちづくりセンター「ござってえ」/長屋門ギャラリー【東根市】東根市タントクルセンター/東根市社会福祉協議会【村山市】郵便プラザ【米沢市】置賜総合支庁/避難者支援センターおいで/米沢市社会福祉協議会/すこやかセンター/アクトイー米沢/米沢市立児童会館/ハラク書店/万世コミュニティセンター/おいたまサロン・ふわっと/moto808/ハローワーク米沢【南陽市】南陽市社会福祉協議会【高畠町】高畠町役場1F/浜田広介記念館/永和軒【川西町】おきたまネットワークサポートセンター/おもいで館【鶴岡市】鶴岡市立図書館/フクシマの子どもの未来を守る家【酒田市】酒田市ボランティアセンター/酒田市公益活動支援センター/NPO法人にっこ/ハローワーク酒田【庄内町】庄内町社会福祉協議会【三川町】庄内総合支庁/イオンシネマ三川【新庄市】最上総合支庁【金山町】山形県遊学の森「木もれび館」【福島県】うつくしまNPOネットワーク/NPO法人福島ライフアイド/NPO法人シャローム/NPO法人ピーンズ福島/ふくしま連携復興センター/相双ボランティア準備室/南相馬市立中央図書館【宮城県】東北ろっけんパーク/ハート&アート空間「ピーアイ」【秋田県】道の駅せんなん【埼玉県】With you さいたま



ひと休み オカヒジキのからし和え

<材料>

オカヒジキ 200g
 {A}
 からし 小さじ 1
 しょうゆ 大さじ 2
 みりん 大さじ 1

<作り方>

- ① オカヒジキの葉先をつんで、塩少々を入れて、色よく茹でる。
- ② Aを合わせる。
- ③ ①を②でさっと混ぜて和える。

* からしの分量はお好みで調整する。



レシピ提供：在来作物案内人 鈴木淳子さん

団体紹介

ボランテ ィア 山 形



2011年3月12日 朝5時。被災地に向かう

「ボランティア山形」とは、1995年1月の阪神・淡路大震災発生時に米沢生活協同組合（現・生活クラブやまがた生活協同組合）の緊急支援策として、広く山形県民に呼びかけて組織しました。特徴的なのは災害時になると活動を大きく展開することや、活動メンバーはその都度募集することがあげられ、場合によっては、他のボランティア組織内に入って活動をすることもあります。

東日本大震災救援活動では従来の物資供給や人的支援に加えて、各ボランティア団体や大学、避難者、行政などの相談や政策提言などを行う中間支援組織的な役割が主な活動になりました。

これまでの活動は、避難所となった米沢市営体育館のボランティア運営や、避難者への六次産業事業支援の「復興六起」の開催、東日本大震災復興祈念事業（米沢会場）の企画立案、避難者支援センター「おいで」との連携によるイベント開催などをはじめ、現在は米沢市や置賜地域に避難している方々へ生活支援物資の提供や避難者生活支援企画「10円バザー」の開催などをお手伝いしています。

お問合せ
はこちら

ボランテ ィア 山 形

電話：090-2974-8702

(丸山)

FAX：0238-37-0961

E-mail：mirai21@trust.ocn.ne.jp

支援センターのサイトをご覧ください→ <http://kizuna.yamagata1.jp/> 編集部より

次号は6月18日発行です

情報提供や寄稿は、
6月4日までにお寄せ下さい。
お待ちしております！

避難者向けフリーペーパー「うるかむ」

発行元：つながろう！ささえあおう！
復興支援プロジェクトやまがた
〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号
「復興ボランティア支援センターやまがた」
TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312
E-mail kizuna@yamagata1.jp
WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>

- * 若葉が綺麗な季節になりました。森林浴は殺菌効果があるらしく、免疫力アップ効果が期待できるそう。晴れの日は、森へ出かけよう！（多田）
- * 「子どもが何日も鼻血を出した。だから避難する決心をした。」
それをストレスの影響と否定せず、決断したあなたを肯定します。避難した貴方を肯定します。貴方が放射能を怖いと思う事を肯定します。それがすべてです。（遠藤）
- * 先日、山形市の「市民のためのやまがた検定」を受けました。ずっと山形に住んでいるのにわからないことが多くて難しかった！でも、楽しく勉強できて良い機会でした。（サチ）
- * 夏模様の手ぬぐいを、部屋の棚のカバー代わりに貼りつけてみました。なんかそれだけで涼しい。ちょっと変えただけで、ひとり満足しています。（海）